

まちづくり懇談会を開催しました

市は、平成29年10月16日から11月2日まで、市内8か所9回にわたって「まちづくり懇談会」を開催しました。

この懇談会は、現在官民一体で進めている「林業学校の誘致」や市政運営にあたって課題となっている「医師確保の状況」、「行財政改革の推進」、「JR根室線の維持・存続問題」

など六つのテーマについての説明のほか、市民の皆さんから率直なご意見を聴くために開催したもので、延べ98人が参加し、多くの質問やご意見をいただきました。

開催結果は、各地域のコミュニティセンターに配布しているほか、市のホームページにも掲載していますのでご覧ください。



札幌交響楽団の金管・打楽器アンサンブルで聴衆を魅了



中空知広域市町村圏組合主催の第17回なかそらちふるさと文化芸術鑑賞が、平成29年11月26日、市民会館で開催されました。

毎年、中空知管内各市町持ち回りで開催している文化活動事業の一環。今年は、札幌交響楽団の金管楽器と打楽器奏者によるアンサンブルが行われました。

当日は、トランペット首席奏者の福田善亮さんや打楽器首席奏者の入川奨さんら6人が出演。モーツァルト作曲のホルン協奏曲第2番第3楽章やクーツィール作曲の金管五重奏曲など9曲、アンコールではジャズの名曲としてなじみ深い「A列車で行こう」を演奏し、聴衆を魅了しました。

J A たきかわから市に、学校給食用の新米ゆめぴりかが寄贈される

平成29年11月28日、たきかわ農業協同組合（工藤正光代表理事組合長）から、学校給食用に、と同農協管内産の新米（ゆめぴりか）60キログラムが市に寄贈されました。

これは、同農協管内で生産される米の宣伝事業の一環として行われたもので、芦別市のほか、赤平市、滝川市でも行われています。

当日は、同農協ゆめぴりか生産部会の吉村正之部会長（芦別市黄金町）らが市役所教育長室を訪れ、福島修史教育長に目録を手渡しました。

吉村さんは、「芦別産などのおいしい新米を、子どもたちにたくさん食べてもらいたいですね」と話していました。



初登場の青年会議所など30組が出演、盛大に市民のど自慢開催



平成29年12月3日、第36回市民のど自慢の集いが市民会館で開催されました。歳末たすけあい運動の一環として行われる毎年恒例のイベントです。

当日は、芦別スターキッズダンスMaxの子どもたちによるバレエでオープニング。町内会連合会

や社会福祉協議会など、市内各団体、サークルなど計30組が出演し、カラオケ、民謡、ダンスなどが繰り広げられました。

今回は、芦別青年会議所が初登場し、趣向を凝らしたふん装で若さをアピールするなど、観客は楽しい一日を過ごしていました。